

ESG投資を通じたSDGs達成に向けた取組みについて ～「グリーンボンド」の購入～

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、グリーンボンド（VASAKRONAN AB発行）を購入しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取組みの一環として、グリーンボンドなどのESG債への投資を積極的に推進しております。

今後も、金融商品・サービスの提供を通じて、環境保全活動をはじめ、社会貢献活動に積極的に取り組む企業やお客様を支援してまいります。

記

○購入したグリーンボンド（※）の概要

発行体	VASAKRONAN AB（バーサクローナン） （スウェーデンの不動産会社）						
種類	グリーンボンド						
発行額	10百万米ドル						
発行日	2020年10月21日						
資金用途	省エネルギービルの新規取得、太陽光発電プロジェクトへの投資等						
関連するSDGs	3 すべての人に健康と福祉を	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいの経済成長も	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を

※グリーンボンドは、国際資本市場協会が定める「グリーンボンド原則」に則って発行された債券であり、社会的課題や環境問題への対応に資する事業への投資を目的としております。

SDGs（Sustainable Development Goals）

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明しました。

以上

